

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	年2回、消防署の協力を得て避難訓練を定期的に実施しているが、地域との協力体制が構築されていない。非常用の備蓄はされている。	地域との協力体制の取り組みの構築。	地域の消防団や近隣の人々との交流が必要だと考える。消防団には認知症の理解と協力を依頼することにする。餅つき会に招待する。近隣の人たちには例年散歩や餅つき会への招待をしている。今年も参加を呼び掛ける。	6ヶ月
2	46	利用者の希望に沿って、少人数に分けドライブをしている。職員と一緒に買い物等に出かけることもあるが日常的な散歩や花見、見学等利用者の要望に十分対応しているとは言えない。	日常的な散歩や花見、見学等 利用者の要望に応えたい。	以前から体を動かしたり、歌ったりは充実させてきたが室内の取り組みが中心だった。10月からは外に出る事をスタッフと充実するようにしている。ベランダに出たり園庭に出たり、園外に散歩にも出かけている。花見、見学は来年4月前後に取り組む。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。